

令和2年度(2020年度)

第44回 横須賀市市民大学 講座のまとめ



横須賀市生涯学習センター指定管理者

公益財団法人横須賀市生涯学習財団

目 次

1. 令和2年度市民大学講座一覧	— 1
2. 講座カリキュラム	— 2
【後期講座】	— 2
【特別講座】	— 7
3. 講座応募・受講状況一覧	— 9
4. 受講生アンケート集計結果	— 11
5. 講座の終了にあたって	— 19

公益財団法人横須賀市生涯学習財団は、横須賀市及び横須賀市教育委員会から「生涯学習センター管理運営事業」・「横須賀市市民大学事業」・「学習情報提供・学習相談事業」・「学習成果地域活用事業」の4事業を一括して実施する指定管理者として平成30年度に第4期目の指定を受けています。

1. 令和2年度 市民大学講座一覧

【後期講座】

〔コース/区分〕		〔講座名〕	〔期間〕
1	研究 / ー	やさしい憲法入門	12/4 ~ 4/30
2	一般 / 課題対応	国際関係論	11/29 ~ 5/2
3	一般 / 課題対応	サステナブルな生活のデザイン	1/8 ~ 4/30
4	一般 / 課題対応	歴史遺産を歩く 6	10/13 ~ 11/24
5	一般 / 課題対応	With コロナ時代の「地方創生」 ※中止（緊急事態宣言のため）	ー
6	一般 / 地域学	徹底検証！「横須賀の日本遺産」	10/30 ~ 12/4
7	一般 / 地域学	郷土横須賀の歴史	11/2 ~ 12/7
8	一般 / 地域学	三浦半島の祭と民俗 ※中止（緊急事態宣言のため）	ー
9	一般 / 教養	古文字に親しもう【入門クラス】	10/14 ~ 12/16
10	一般 / 教養	古文字に親しもう【中級クラス】 ※中止（緊急事態宣言のため）	ー
11	一般 / 教養	松本清張『砂の器』を連載新聞で読む	10/26 ~ 11/30
12	一般 / 教養	古事記よもやま話	10/15 ~ 5/6
13	一般 / 教養	記紀万葉の世界観	11/12 ~ 12/24
14	一般 / 教養	ベートーヴェンの生涯と音楽	10/15 ~ 4/8
15	一般 / 教養	名画で徹底解説！ダンテの『神曲』3 ※中止（緊急事態宣言のため）	ー
16	一般 / 教養	仏教信仰の受容	12/15 ~ 4/13
17	一般 / 教養	考古学で巡る古代イスラエルの旅	10/11 ~ 5/9
18	一般 / 教養	初めての天文学	11/7 ~ 5/22
19	一般 / ビジネス支援	ワード2016基礎講座	11/1 ~ 1/10
20	一般 / 教養	令和簡注本で読む「源氏物語」 6	10/13 ~ 5/18
21	一般 / 教養	「平家物語」を読む9 【午前】	10/24 ~ 4/24
22	一般 / 教養	「平家物語」を読む9 【午後】	10/24 ~ 4/24

【特別講座】

〔コース/区分〕		〔講座名〕	〔期間〕
特別講座(8~9月)			
1	一般 教養	看板から学ぶ日本文化の魅力	8/24
2	一般 課題対応	コロナ禍はどのように報道されているか？	8/25
3	一般 課題対応	防災力向上講座	8/26
4	一般 地域学	よこすか坂道物語	8/30
5	一般 課題対応	終の住処	9/1
6	一般 課題対応	地域福祉入門	9/3
7	一般 課題対応	コロナに負けないからだづくり	9/12
特別講座2(9~10月)			
1	一般 教養	『古事記』最後の天皇（全2回）	9/17 ~ 10/1
2	一般 教養	上田薫展を徹底解説！	9/25
3	一般 教養	伊能忠敬-日本地図を創った男	10/3
4	一般 課題対応	くらしをささえる医療、介護、年金の役割	10/3
5	一般 教養	明智光秀とその時代	10/5
まなびの2days			
1	一般 教養	活動弁士と無声映画の世界 ※中止（緊急事態宣言のため）	ー
2	一般 課題対応	科学体験教室 ※中止（緊急事態宣言のため）	ー

2. 講座カリキュラム

※講師の敬称は省略しています。

【後期講座】

1 やさしい憲法入門 社会の身近なテーマをヒントに考えてみよう【関東学院大学協力講座】

【内容】

この講座では、社会の身近なテーマから、憲法の人権と国の仕組みについて皆さんと一緒に考えていきます。芸能人報道とプライバシー、コロナ時代の移動自粛と休業補償など、いま最も気になるテーマを、憲法から考えていきましょう。

【目的】

憲法は国の基本法です。この講座は、憲法を初めて学ぶ社会人を対象に、その基礎をやさしく学ぶことを目的とします。

【講師】

原口 佳誠 関東学院大学法学部 准教授

【カリキュラム】

- 1 憲法入門
- 2 個人の尊重と自己決定—私たちのプライバシー
- 3 法の下での平等—男女の平等、LGBTの権利を求めて
- 4 表現の自由—インターネット社会と言論
- 5 経済的自由と社会権—コロナ社会を生きる
- 6 人身の自由—刑事司法と人権
- 7 選挙制度—選挙の仕組みと課題
- 8 国会と内閣—合理的な政策形成とは？
- 9 裁判所—公正な裁判の実現に向けて
- 10 平和主義と憲法改正問題—憲法9条と平和主義

2 国際関係論 平和を守る処方箋

【内容】

現在、世界の平和と繁栄に対する新しい脅威が次々に出現しています。本講座は、国際関係の基礎を習得することによって世界の問題を理解する力を養います。

【目的】

現代世界を動かす国際関係の基礎知識と理論の習得を目的とします。

【講師】

村井 友秀 東京国際大学 特命教授

【カリキュラム】

- 1 国際関係の基礎理論Ⅰ
 - 2 国際関係の基礎理論Ⅱ
 - 3 中国の国家戦略
 - 4 日本のサバイバル戦略
- ※全8回のところ4回中止（緊急事態宣言のため）

3 サステナブルな生活のデザイン 持続可能な暮らしのつくり方【関東学院大学協力講座】

【内容】

古今東西のサステナブルな生活に関わるプロダクト、ファッション、建築づくり、まちづくり、ライフスタイルなど様々な事例をひも解きながら、真に健康で豊かな暮らしのつくり方を考えます。

【目的】

健康で持続可能な暮らしをつくるための基礎を「消費者」と「デザイナー（つくり手）」双方の視点から学ぶことを目的とします。

【講師】

兼子 朋也 関東学院大学人間共生学部 准教授

【カリキュラム】

- 1 サステナブルなプロダクト①
- 2 サステナブルなプロダクト②
- 3 サステナブルなライフスタイルを考える①
- 4 サステナブルなライフスタイルを考える②
- 5 サステナブルな住まい・建築づくり
- 6 サステナブルなまちづくり

4 歴史遺産を歩く6 歴史を生かしたまちづくりと観光

【内容】

全国各地でその土地固有の歴史的集落や町並み等の地域遺産を大切に保存し、地域活性化の核として生かしたまちづくりや観光に発展しています。主役は市民。そして行政、専門家、関係団体、企業等が力を合わせて推進しています。地域に快適な住環境や観光振興をもたらす、アイデンティティ溢れる元気な町に続々と成長しているのです。合言葉は「プライド オブ プレイス」。魅力満載、歴史のまち探訪に出かけ、地域の歴史、生活、文化に触れてみましょう。

【目的】

歴史を生かしたまちづくりと観光を実践している事例を学び地域活性化の感性を磨くことを目的とします。

【講師】

米山 淳一 公益社団法人横浜歴史資産調査会 常務理事

【カリキュラム】

- 1 歴史的景観保全の系譜（全国）
- 2 小樽の近代化を支えた堤防と建築（北海道）
- 3 鉄道遺産を生かしたまちづくりと観光（全国）
- 4 城下町弘前の武家屋敷と近代建築（青森県）
- 5 丹波篠山の町並み（兵庫県）
- 6 世界文化遺産長崎の潜伏キリシタン遺産巡礼（長崎県）

6 徹底検証！「横須賀の日本遺産」 旧軍港市の横須賀に残された文化遺産を知る

【内容】

日本遺産とは何か、そして横須賀市内の構成文化財全般に関する基礎知識から、横須賀に残された建築物や施設など、写真も交えて詳細に説明します。公開される施設もありますが、普段はなかなか見学がかなわない米海軍基地内の施設の解説もあり、必見です。知られざるエピソードも興味深い講座です。

【目的】

横須賀には様々な文化遺産が数多く残っています。その中でも平成28年度に日本遺産の認定を受けた旧軍港市の文化遺産を徹底検証することを目的とします。

【講師】

長浜 つぐお 横須賀の文化遺産を考える会 代表
佐藤 明生 横須賀市立中央図書館郷土資料室
野内 秀明 横須賀市教育委員会生涯学習課文化財担当

【カリキュラム】

- 1 日本遺産とは何か—旧軍港 4 都市の日本遺産について
- 2 構成文化財①—旧横須賀鎮守府庁舎ほか
- 3 構成文化財②—旧横須賀造船所第一号～第六号船渠ほか
- 4 構成文化財③—旧横須賀鎮守府司令長官官舎
- 5 構成文化財④—東京湾要塞＝千代ヶ崎砲台跡、東京湾第三海堡ほか
- 6 構成文化財⑤—横須賀海軍水道史、走水系統／半原系統の建設史ほか

7 郷土横須賀の歴史 横須賀の街はこうして創られた

【内容】

戦後、軍港都市から米軍基地のまちに変化した横須賀は、旧軍施設を転・活用し、米軍基地の一部返還を経ながら、中心市街地の再整備、YRP・湘南国際村の建設、県立大学の誘致など発展してきました。郷土横須賀の近代化の歴史とまちづくりについて、秘話も含めた講座です。

【目的】

日本産業近代化の礎となった横須賀製鉄所の建設と、第二次世界大戦後から現代に至るまでのわがまち横須賀の創造の歴史を学ぶことを目的とします。

【講師】

井上 吉隆 元横須賀市助役

【カリキュラム】

- 1 横須賀製鉄所の事蹟
- 2 第二次世界大戦後の転換計画
- 3 横須賀市と横浜市の境界問題/昭和49年災害と湘南国際村
- 4 汐入地区の再整備
- 5 本町臨海部再開発とEMクラブ再開発
- 6 YRP・県立大学誘致

9 古文字に親しもう【入門クラス】 江戸時代の資料から漢字やかな文字など様々な文字に触れてみよう

【内容】

江戸時代の人々の書いた文字や文章を読んでみたいと思う方々は意外と多くいらっしゃいます。読めそうで読めない文字・文章はストレスが溜まりますが、少し辛抱して慣れ親しめば楽しく読めるようになり、そして、当時の社会や文化にふれることに繋がっていきます。本講座は初めて古文字に触れる方、基礎から学びたい方を対象とします。古文字の読解の基礎を学びながら古文書の読み方を学習します。

【目的】

資料を通して、基礎的な字句の読解の習得と背景となっている社会や文化を考えてみることを目的とします。

【講師】

鈴木 良明 前鎌倉国宝館 館長

【カリキュラム】

- 1 江戸時代の「本」を読む ①
- 2 江戸時代の「本」を読む ②
- 3 江戸時代の「本」を読む ③
- 4 江戸時代の「本」を読む ④
- 5 江戸時代の「本」を読む ⑤
- 6 江戸時代の「本」を読む ⑥

11 松本清張『砂の器』を連載新聞で読む 『砂の器』連載時(昭35)の時代と社会

〔内容〕

新聞連載小説は時代や社会ときわめて密接に関係しています。他方でミステリーとしての『砂の器』には長短さまざまな特徴があり、さらには映像化によっていろんな問題を提起しています。本講座ではそれらの諸問題を主に新聞連載文に基づいて考えていきます。

〔目的〕

日本ミステリーの最高峰である『砂の器』を『読売新聞』の連載紙面で読むことで臨場感を体感することを目的とします。

〔講師〕

藤井 淑禎 立教大学 名誉教授

〔カリキュラム〕

- 1 新聞連載文と単行本
- 2 読者の推理
- 3 刑事の推理
- 4 清張と当時の文壇
- 5 小説と映像化
- 6 昭和35年問題

12 古事記よもやま話

〔内容〕

『古事記』のテキストを読みながら、天皇の御名・宮都・宝算・御陵、さらには系譜などについて個別に資料をつくり整理します。そして、より一層日本古代の歴史・社会についての理解を深めることをはかります。

〔目的〕

『古事記』を知ることによって日本古代史に関する見識を高め、受講者の教養に資することを目的とします。

〔講師〕

菅野 雅雄 古事記学会 理事

〔カリキュラム〕

- 1 古事記の神と神話
- 2 天皇の御名
- 3 天皇の宮都
- 4 天皇の宝算
- 5 天皇の御陵
- 6 天皇の系譜
- 7 古事記の系譜
- 8 古事記の成立
- 9 古事記と日本書紀と
- 10 古事記の画く日本の古代史

13 記紀万葉の世界観

〔内容〕

記紀神話や『万葉集』など、古代日本文学に描かれた世界観や時間意識、季節感についてお話しします。古代人のくらしに思いを馳せることは、私たち日本人の心の在り方について考えることにも繋がるでしょう。

〔目的〕

神話や伝承、歌を通して、古代人の世界観を知ることが目的とします。

〔講師〕

堂野前 彰子 明治大学経営学部 兼任講師・文学博士

〔カリキュラム〕

- 1 疫病と穢(けが)れ ～ 『備後国風土記』逸文「蘇民将来伝承」を中心に
- 2 ほととぎすと呼子鳥 ～ 『万葉集』と『遠野物語』を比較して
- 3 万葉人の季節感 ～ 卷八春雑歌から
- 4 神話としての「一夜孕み」 ～ 記紀神話の男と女

14 ベートーヴェンの生涯と音楽 生誕250年を記念して

〔内容〕

2020年は、ベートーヴェン生誕250周年です。この偉大な楽聖の音楽はいつになっても変わらず、私たちの心を打ちます。この機会にベートーヴェンの音楽を再認識しましょう。多くの音楽も聴きながらお話しします。

〔目的〕

ベートーヴェン生誕250年を記念して、彼の人生と作品について学ぶことを目的とします。

〔講師〕

安彦 善博 元洗足学園音楽大学 教授/ミュージック・ペンクラブ・ジャパン会員

〔カリキュラム〕

- 1 波乱に富んだベートーヴェンの生涯1
- 2 波乱に富んだベートーヴェンの生涯2
- 3 間奏曲1：ベートーヴェンの使ったピアノ
- 4 ピアノソナタを中心とするピアノ曲
- 5 交響曲を中心とする管弦楽曲
- 6 間奏曲2：ベートーヴェンをめぐる女性と支援者たち
- 7 弦楽四重奏曲を中心とする室内楽曲
- 8 オペラ「フィデリオ」を中心とする舞台音楽、教会音楽と声楽曲

16 仏教信仰の受容

〔内容〕

仏教の伝来にともない仏像が造られ、信仰が育まれました。この講座では、二つのテーマで、武士と僧侶の信仰世界を学びます。

〔目的〕

日本の仏教に関する基礎的な知識を習得することを目的とします。

〔講師〕

高橋 秀榮 元神奈川県立金沢文庫 文庫長

〔カリキュラム〕

- 1 仏像の造立に託した願い
- 2 渡海入宋僧のおみやげ

17 考古学で巡る古代イスラエルの旅 10日間の遺跡を巡る旅を楽しもう！

〔内容〕

激動の情勢にあつてイスラエル国は実際に旅行するにはなかなかハードルの高い国です。本講座では、実際の旅行プランを想定して、一日に訪れる遺跡を一回の講義で紹介しながら、ヴァーチャルな考古遺跡を巡る旅行をしたいと思っています。

〔目的〕

10日間の旅行プランに沿ってイスラエルを一周しながら、考古遺跡を巡ることで古代イスラエルの歴史を理解することを目的とします。

〔講師〕

江添 誠 神奈川大学国際日本学部 非常勤講師

〔カリキュラム〕

- 1 第1日目 カエサレア、メギド、ハイファ大学
 - 2 第2日目 ベト・シェアリーム、セフォリス、ナザレ
 - 3 第3日目 カファルナウム、ガムラ、ヒッポス
 - 4 第4日目 ティベリア、タボル山、ベト・シャン
 - 5 第5日目 ベト・アルファ、バプテスマ・サイト、エリコ
 - 6 第6日目 クムラン、マサダ、死海
 - 7 第7日目 ベール・シェヴァ、ベト・グブリン
 - 8 第8日目 ヘロディオン、ベツレヘム
 - 9 第9日目 エルサレム
 - 10 第10日目 エルサレム、イスラエル博物館
-

18 初めての天文学 天文学検定で学ぶ現代天文学入門

〔内容〕

ここ数年「星のソムリエ®」など天文に関する資格認定制度が盛んになってきました。そのなかに「天文学検定」というのがあります。これは試験に合格すればだれでも資格がとれるというものです。そのテキストブックは天文学を網羅的に学ぶにはたいへん良い教材です。そこで本講座では各章のテーマにそって講義を行うとともに、章末の問題を解きながら理解を深めて行くことで、現代天文学の基礎をやさしく学びます。

〔目的〕

「天文学検定」の章末の問題を解きながら理解を深めて行くことで、現代天文学の基礎を学ぶことを目的とします。

〔講師〕

梅本 智文 自然科学研究機構国立天文台 助教・理学博士

〔カリキュラム〕

- 1 第1章 宇宙7不思議
- 2 第2章 太陽は燃える火の玉か？
- 3 第3章 まだ謎だらけ（！）の太陽系
- 4 第4章 十人十色の星たち
- 5 第5章 星々の一生
- 6 第6章 銀河系は何からできているのか？
- 7 第7章 銀河の世界
- 8 第8章 天文学の歴史
- 9 第10章 宇宙における生命

19 ワード2016基礎講座

〔内容〕

ワード2016（画像の挿入や書式設定、オンライン画像など）の使い方を学習します。チラシやカード、年賀状作りなどにも役立ちます。ワードを使いこなして、もっとパソコンを楽しみましょう！

〔目的〕

ワードの基礎的な使い方を学習して、日々の生活の中にワードを生かしていくことを目的とします。

〔講師〕

山口 潤 TaxHouse パソコン教室北久里浜店
代表・講師

〔カリキュラム〕

- 1 ワードの基礎知識／文字の入力（前半）
- 2 文字の入力（後半）／文書の作成（前半）
- 3 文書の作成（後半）
- 4 表の作成
- 5 文書の編集
- 6 表現力をアップする機能
- 7 便利な機能／総合問題（前半）
- 8 総合問題（後半）／ワード2016の新機能

20 令和簡注本で読む「源氏物語」6

〔内容〕

「源氏物語」に描かれる主人公光源氏やその一族の栄華の物語は楽しく、感動的です。同時にこの物語を通して、人生とは何か、幸せとは何か、宗教とは何かといった私たちを取り囲むあらゆる問題が提起されています。この人類の至宝を最新の簡注本で読み味わいたいと思います。

〔目的〕

古典文学（源氏物語）を詠んで文学的感動を味わい、また現代に通ずる人知を学ぶことを目的とします。

〔講師〕

増淵 勝一 古典研究誌「並木の里」 主宰

〔カリキュラム〕

- 1 第14帖 「滯標」(5) (前年度の続き)
- 2 第14帖 「滯標」(6)
- 3 第14帖 「滯標」(7)
- 4 第14帖 「滯標」(8)
- 5 第15帖 「蓬生」(1)
- 6 第15帖 「蓬生」(2)
- 7 第15帖 「蓬生」(3)
- 8 第15帖 「蓬生」(4)
- 9 第15帖 「蓬生」(5)
- 10 第16帖 「閑屋」(1)
- 11 第17帖 「絵合」(1)
- 12 第17帖 「絵合」(2)

21 「平家物語」を読む9 【午前】

〔内容〕

「平家物語」、今年度は壇ノ浦合戦の戦後から。宗盛・重衡の処刑、同時に彼らを滅ぼした義経が今度は追われる身となり、平家嫡流の六代の処刑と、諸行無常の鐘の聲の響く中で建礼門院の語りが続く…。いよいよ最終部です。

〔目的〕

「平家物語」を読み進め、壮大なスケールの中で描かれる人間模様を感じ、「平家物語」が描く平家滅亡と武士隆盛を理解することを目的とします。

〔講師〕

菅野 扶美 共立女子短期大学 名誉教授

〔カリキュラム〕

- 1 ここまでの振り返り。巻11 鏡
- 2 文之沙汰 副将被斬
- 3 腰越 大臣殿被斬
- 4 重衡被斬
- 5 巻12 大地震
- 6 紺搔之沙汰 平大納言被流
- 7 土佐房被斬
- 8 判官都落 吉田大納言沙汰

22 「平家物語」を読む9 【午後】

〔内容〕

「平家物語」、今年度は壇ノ浦合戦の戦後から。宗盛・重衡の処刑、同時に彼らを滅ぼした義経が今度は追われる身となり、平家嫡流の六代の処刑と、諸行無常の鐘の聲の響く中で建礼門院の語りが続く…。いよいよ最終部です。

〔目的〕

「平家物語」を読み進め、壮大なスケールの中で描かれる人間模様を感じ、「平家物語」が描く平家滅亡と武士隆盛を理解することを目的とします。

〔講師〕

菅野 扶美 共立女子短期大学 名誉教授

〔カリキュラム〕

- 1 ここまでの振り返り。巻11 鏡
 - 2 文之沙汰 副将被斬
 - 3 腰越 大臣殿被斬
 - 4 重衡被斬
 - 5 巻12 大地震
 - 6 紺搔之沙汰 平大納言被流
 - 7 土佐房被斬
 - 8 判官都落 吉田大納言沙汰
-

【特別講座】

<特別講座(8～9月)>

1 看板から学ぶ日本文化の魅力 着眼小局、着地大局

〔講師〕

金安 岩男

慶応義塾大学 名誉教授/新宿
自治創造研究所長

〔内容〕

“看板”と一口に言っても奥が深い。「面白いね」、「味があるナ」、「デザインが美しい」、「この看板の意味は？」……。普段何気なく見ている看板から、その奥深い意味を探り、日本文化の魅力を再認識しよう。

2 コロナ禍はどのように報道されているか？ メディア情報を正しく理解する

〔講師〕

浅川 澄一

ジャーナリスト/元日本経済新聞編集委員

〔内容〕

隣国の出来事だったウィルスの猛威が他人事ではなくなり半年が過ぎた。その間、新聞・テレビ・インターネット、あらゆる媒体から情報があふれ、世界中の研究機関から様々な研究結果や見解が発せられた。これらの情報をどう受け止め、どう理解するのか考える。

3 防災力向上講座 災害から身を守る力をつけよう！

〔講師〕

小澤 光男

関東学院大学 講師/元横須賀市消防局職員

〔内容〕

いつ、どこで、どんな自然災害が起きるのか予測は難しいし、身近なところで起これば被害は免れない。だが、日ごろからの備えや心構えがあれば、命を守り、減災につながる。消防の第一線で活躍してきた講師が、そのすべを楽しく伝授する。

4 よこすか坂道物語 坂道の風景から横須賀の魅力再発見！

〔講師〕

吉田 秀樹

坂学会 理事

〔内容〕

横須賀の魅力は、発展の歴史と今も残る風景と文化。港町横須賀は「海と船の見える坂道」が多くある。その坂道に魅せられて「横須賀坂道マップ」を作成した坂学会理事を講師に迎え、横須賀の坂道を通して横須賀の歴史・文化そして魅力を再認識、今後を考える。

5 終の住処 高齢者のための住まいと介護保険制度

〔講師〕

網谷 敏数

㈱高齢者住宅新聞社 代表取締役社長

〔内容〕

特別養護老人ホーム、有料老人ホーム、サービス付き高齢者住宅、グループホーム、小規模多機能居宅介護、介護医療院…人生の最後に暮らすための施設は実に多種多様だが、何がどう違うのか、施設の概要と施設に関する介護保険制度について学ぶ。

6 地域福祉入門 『いつまでも地域で暮らす』を考える福祉学 【神奈川県立保健福祉大学共催講座】

〔講師〕

中村 美安子

神奈川県立保健福祉大学保健福祉部 教授

〔内容〕

「福祉」というと行政だけが行う施策と考えがちかもしれませんが、『いつまでも地域で暮らす』ことを考えたとき果たしてそれで十分でしょうか。住み慣れた地域で最後まで豊かな人生を送るために役に立つ福祉学を学び、自分たちそして我が町の福祉を考える機会としましょう。

7 コロナに負けないからだづくり 免疫力を上げる食生活を学ぶ 【神奈川県立保健福祉大学共催講座】

〔講師〕

駿藤 晶子

神奈川県立保健福祉大学保健福祉部 准教授

〔内容〕

栄養学と免疫についての基本を学び、免疫力を上げるための食事を日常に取り入れて健康な毎日を送りましょう。

<特別講座2(9～10月)>

1 『古事記』最後の天皇(全2回)

〔講師〕

菅野 雅雄 古事記学会 理事

〔内容〕

史上初の女性天皇である推古天皇を中心に、崇峻天皇の即位から暗殺に至った背景と、聖徳太子や蘇我馬子らと共に37年にわたるその治世についてお話しします。さらに、推古天皇崩御後の皇位継承の争いに触れて、『古事記』に記された天皇をまとめます。

2 上田薫展を徹底解説！ 92歳の現役リアリズム画家の足跡を追う【横須賀美術館協力講座】

〔講師〕

富田 康子 横須賀美術館 学芸員

〔内容〕

上田薫(1928-)は、写真と見まがうような、光と潤いに満ちた絵画で知られ、日本のスーパーリアリズムを代表する作家として評価の高い画家です。横須賀美術館で9月12日から開催する上田薫展を紹介しながら、その魅力に迫ります。

3 伊能忠敬-日本地図を創った男 その生涯から学ぶべきこと

〔講師〕

有川 かおり 聖徳大学 講師

〔内容〕

伊能忠敬といえば、江戸時代に歩いて測量し、精巧な日本地図を作成した人物として有名ですが、その生涯についてはあまり知られていません。彼の生い立ちから測量の旅、そして死に至るまでの生き方は、私たちに多くの示唆を与えてくれます。

4 くらしをささえる医療、介護、年金の役割 2040年に向けた社会保障制度の再構築【神奈川県立保健福祉大学共催講座】

〔講師〕

玉川 淳 神奈川県立保健福祉大学 教授

〔内容〕

この先の20年、日本の社会は、その在り方を大きく変えていきます。こうした変化は、私たちのくらしをささえてきた社会保障制度にもさまざまな見直しを迫ってくるでしょう。皆さんと一緒に、その目指すべき姿について考えていきたいと思います。

5 明智光秀とその時代

〔講師〕

伊東 秀征 元松蔭大学 教授

〔内容〕

今年大河ドラマの主人公、明智光秀の激動の生涯について、様々なエピソードを交えつつ、判りやすく解説します。併せて、同時代人(織田信長、上杉謙信、武田信玄など)の動向についても、可能な限り言及します。

3. 講座応募・受講状況一覧

【後期講座】

講座名		応募状況					受講状況									
		定員	応募者数	男	女	倍率	受講者数	男	女	実質受講率	修了者数	修了率	皆出席者	皆出席率	延参加者数	講座出席率
1	やさしい憲法入門【関東学院大学協力講座】	40	27	18	9	0.7	25	16	9	63%	20	80%	8	32%	198	79%
2	国際関係論(講座回数8→4回)	95	72	49	23	0.8	64	45	19	67%	57	89%	41	64%	223	87%
3	サスティナブルな生活のデザイン	40	20	7	13	0.5	14	5	9	35%	9	64%	5	36%	60	71%
4	歴史遺産を歩く6	95	55	37	18	0.6	52	35	17	55%	43	83%	28	54%	278	89%
5	Withコロナ時代の「地方創生」⇒R3前期実施予定	40	24	17	7	0.6	0	0	0	0%	0	-	0	-	0	-
6	徹底検証！「横須賀の日本遺産」	95	78	59	19	0.8	68	54	14	72%	56	82%	41	60%	360	88%
7	郷土横須賀の歴史	40	64	42	22	1.6	61	41	20	153%	52	85%	36	59%	324	89%
8	三浦半島の祭と民俗※新型コロナ中止	95	79	52	27	0.8	0	0	0	0%	0	-	0	-	0	-
9	古文字に親しもう【入門クラス】	40	52	35	17	1.3	44	29	15	110%	34	77%	26	59%	223	84%
10	古文字に親しもう【中級クラス】⇒R3前期実施予定	40	33	22	11	0.8	0	0	0	0%	0	-	0	-	0	-
11	松本清張「砂の器」を連載新聞で読む	95	46	26	20	0.5	43	26	17	45%	39	91%	28	65%	236	91%
12	古事記よもやま話	95	101	63	38	1.1	100	62	38	105%	76	76%	28	28%	783	78%
13	記紀万葉の世界観	95	75	36	39	0.8	70	34	36	74%	58	83%	41	59%	235	84%
14	ベートーヴェンの生涯と音楽	95	99	35	64	1.0	95	34	61	100%	78	82%	35	37%	634	83%
15	名画で徹底解説！ダンテの「神曲」3⇒R3前期実施予定	95	45	19	26	0.5	0	0	0	0%	0	-	0	-	0	-
16	仏教信仰の変容	95	83	51	32	0.9	78	47	31	82%	65	83%	65	83%	143	92%
17	考古学で巡る古代イスラエルの旅	95	91	45	46	1.0	80	42	38	84%	66	83%	29	36%	658	82%
18	初めての天文学	95	47	38	9	0.5	45	36	9	47%	31	69%	11	24%	264	73%
19	ワード2016基礎講座	8	10	4	6	1.3	8	3	5	100%	7	88%	2	25%	53	83%
20	簡注本で読む「源氏物語」6	95	96	22	74	1.0	85	17	68	89%	65	76%	19	22%	804	79%
21	「平家物語」を読む9【午前】	95	70	38	32	0.7	66	37	29	69%	58	88%	32	48%	451	85%
22	「平家物語」を読む9【午後】	95	55	29	26	0.6	49	25	24	52%	43	88%	18	37%	337	86%
合計		1,673	1,322	744	578	-	1,047	588	459	-	857	-	493	-	6,264	-

【特別講座】

開催時期 講座名	応募状況					受講状況			
	定員	応募者数	男	女	倍率	受講者数	男	女	実質 受講率
特別(8月～9月)									
看板から学ぶ日本文化の魅力	95	57	42	15	0.6	50	36	14	53%
コロナ禍はどのように報道されているか？	95	60	40	20	0.6	56	38	18	59%
防災力向上講座	95	51	27	24	0.5	43	22	21	45%
よこすか坂道物語	95	135	89	46	1.4	80	51	29	84%
終の住処	95	101	49	52	1.1	87	42	45	92%
地域福祉入門	95	49	24	25	0.5	32	16	16	34%
コロナに負けないからだづくり	95	67	28	39	0.7	52	19	33	55%
特別2(9月～10月)									
「古事記」最後の天皇	95	116	69	47	1.2	90	56	34	95%
上田薫展を徹底解説！	95	47	20	27	0.5	43	17	26	45%
伊能忠敬	95	87	64	23	0.9	68	49	19	72%
くらしをささえる医療、介護、年金の役割	95	47	22	25	0.5	38	17	21	40%
明智光秀とその時代	95	80	54	26	0.8	70	47	23	74%
まなびの2Days(1/30)									
活動弁士と無声映画の世界※新型コロナ中止	100	44	24	20	0.4	0	0	0	0%
科学体験教室(ジュニアカレッジ)※新型コロナ中止	14	7	7	0	0.5	0	0	0	0%
合計	1,254	948	559	389	-	709	410	299	-

全2回(延参加者数170人)

募集途中中止:新型コロナ

募集途中中止:新型コロナ

講座名	応募状況					受講状況								
	定員	応募者数	男	女	倍率	受講者数	男	女	実質 受講率	修了 者数	修了 率	皆出 席者	皆出 席率	延参 加者 数
後期	1,673	1,322	744	578	0.8	1,047	588	459	63%	857	82%	493	47%	6,264
夏期・ジュニア・特別	1,254	948	559	389	0.8	709	410	299	57%	-	-	-	-	789
総計	2,927	2,270	1,303	967	0.8	1,756	998	758	60%	-	-	-	-	7,053

4. 受講生アンケート集計結果

(アンケート概要)

・ アンケートの方法

全受講者 1,756名に対して、各講座の終了時にアンケート用紙を配布し回収

・ 回収率

対象受講者数 1,756 名

回答数 1,165 名

回収率 66 %

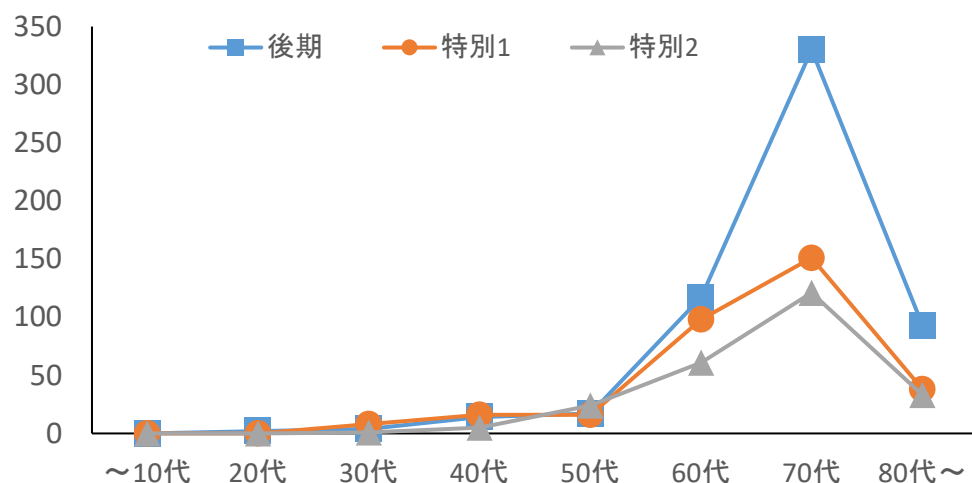


図1
アンケート回答者の年齢層

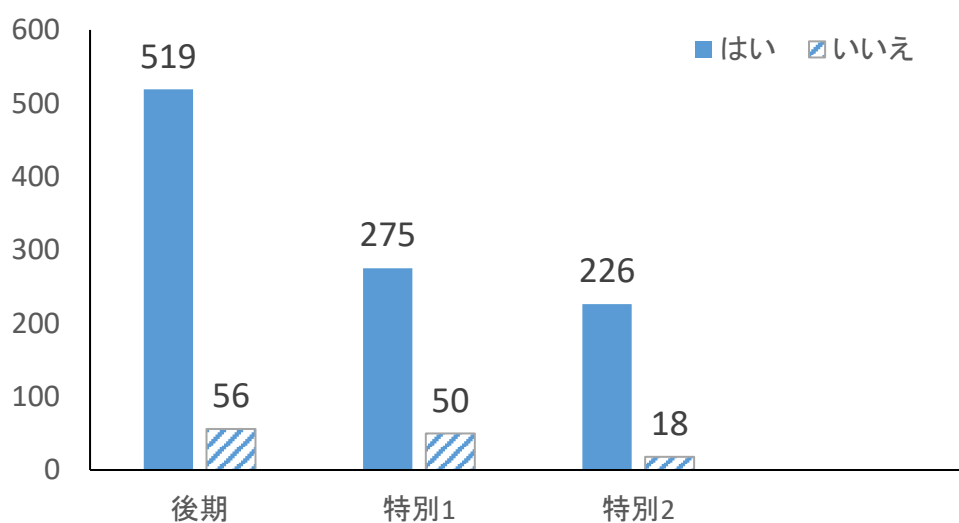


図2
以前にも市民大学を受講したことはありますか

☆性別

男	女
606	531

☆以前に市民大学を受講したことがありますか

はい	いいえ
1,020	124

☆市民大学を受講された目的を教えてください(複数回答可)

	後期	特別1	特別2	合計
仲間づくりのため	26	8	5	39
地域活動に役立てるため	16	32	3	51
就職や仕事に役立てるため	6	5	2	13
生きがいづくりのため	154	51	74	279
郷土の理解を深めるため	101	58	21	180
自己向上のため	334	199	149	682
講座内容に魅かれたため	445	223	196	864

☆市民大学を何によってお知りになりましたか(複数回答可)

	後期	特別1	特別2	合計
まなびかんニュース	298	157	138	593
広報よこすか	143	100	55	298
募集要領	224	75	67	366
ポスター	22	4	13	39
友人・知人から	31	11	13	55
ホームページ	125	51	52	228
SNS	5	0	0	5

☆本講座を通じて、受講前と意識や行動が変化した点を教えてください(複数回答可)

	後期	特別1	特別2	合計
仲間づくりができた	41	6	5	52
地域活動に役立った	9	17	2	28
学習活動を続けたいと思った	265	55	81	401
仕事などに生かした	4	6	2	12
生きがいができた	91	21	24	136
郷土への愛着が深まった	69	27	5	101
見識が広まった	435	239	203	877

☆各項目で、該当する点数に○をつけてください

後期講座

点数	受講満足度	講師	理解度	受講環境	職員
0点	0	0	0	0	0
10点	1	1	0	0	0
20点	1	1	1	0	0
30点	4	3	4	2	1
40点	6	4	6	1	2
50点	20	14	44	40	23
60点	13	11	36	16	13
70点	45	34	93	55	36
80点	167	116	167	150	164
90点	150	162	129	146	124
100点	145	208	75	145	192

特別1

点数	受講満足度	講師	理解度	受講環境	職員
0点	1	1	1	1	0
10点	1	1	2	0	0
20点	4	4	2	0	2
30点	13	6	6	2	1
40点	7	5	13	2	1
50点	38	41	32	42	40
60点	29	20	17	9	8
70点	42	43	52	42	41
80点	75	80	91	75	80
90点	40	43	47	62	65
100点	58	64	45	77	71

特別2

点数	受講満足度	講師	理解度	受講環境	職員
0点	2	2	1	0	0
10点	1	0	1	2	0
20点	4	4	4	1	1
30点	4	4	0	0	0
40点	3	3	6	0	1
50点	16	10	14	22	18
60点	5	7	5	6	9
70点	27	28	52	23	26
80点	73	58	69	73	63
90点	54	56	40	52	51
100点	44	60	43	57	67

☆今後、取り上げてほしい講座内容について(複数回答可)

	後期	特別1	特別2	合計
郷土	163	52	78	293
植物・動物	106	29	52	187
天文学・地学	111	27	39	177
政治・経済	98	38	51	187
文学・哲学	177	36	70	283
心理学・宗教学	99	40	48	187
歴史	339	84	139	562
芸術	151	51	73	275
伝統文化	127	44	47	218
生活・健康	70	92	49	211
産業・技術	68	25	30	123
スポーツ	25	17	15	57
その他	14	9	3	26
未記入	18	22	18	58

聴講生制度・まなびポイント制度

令和2年度 聴講生制度 参加人数 34名

(まなびポイント無料聴講券利用者 16名)

まなびポイント制度 (令和3年3月31日現在)

ステップアップ賞(50ポイント) 432名
 シルバー受講生(100ポイント) 179名
 ゴールド受講生(200ポイント) 32名
 ダイヤモンド受講生(500ポイント) 1名

【質問用紙】

◇下記の①～⑤の項目で、該当する点数の部分で○で囲んでください。

	悪い		←		普通		→		良い		
(記入例)	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100

評価する点数を○で囲んでください

①受講満足度	悪い		←		普通		→		良い		
	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100

②講師	悪い		←		普通		→		良い		
	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100

③内容の理解度	悪い		←		普通		→		良い		
	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100

④受講環境	悪い		←		普通		→		良い		
	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100

⑤職員	悪い		←		普通		→		良い		
	0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100

◇各質問に対し、あてはまるものを○で囲んでください

1、性別

- ① 女性 ② 男性

2、年齢

- ① ～10代 ② 20代 ③ 30代 ④ 40代 ⑤ 50代
⑥ 60代 ⑦ 70代 ⑧ 80代～

3、以前に市民大学を受講したことがありますか？

- ① はい ② いいえ

4、市民大学を受講された目的を教えてください(複数回答可)

- ① 仲間づくりのため ② 地域活動に役立てるため ③ 就職や仕事に役立てるため
④ 生きがいづくりのため ⑤ 郷土の理解を深めるため ⑥ 自己向上のため
⑦ 講座内容に魅かれたため
⑧ その他具体的にありましたら、お書きください

5、今回の市民大学を何によってお知りになりましたか？（複数回答可）

- | | |
|-------------|----------|
| ① まなびかんニュース | ② 広報よこすか |
| ③ 募集要領 | ④ ポスター |
| ⑤ 友人・知人から | ⑥ ホームページ |
| ⑦ SNS | ⑧ その他〔 |

〕

6、本講座を受講して、受講前と意識や行動が変化した点を教えてください（複数回答可）

- | | | |
|-------------|-------------|-----------------|
| ① 仲間づくりができた | ② 地域活動に役立った | ③ 学習活動が続けたいと思った |
| ④ 仕事などに生かした | ⑤ 生きがいができた | ⑥ 郷土への愛着が深まった |
| ⑦ 見識が広まった | | |
| ⑧ その他〔 | | |

〕

7、今後、市民大学に取り上げてほしい講座内容はどれですか？（複数回答可）

- | | | |
|---------|---------|-----------|
| ① 郷土 | ② 植物・動物 | ③ 天文学・地学 |
| ④ 政治・経済 | ⑤ 文学・哲学 | ⑥ 心理学・宗教学 |
| ⑦ 歴史 | ⑧ 芸術 | ⑨ 伝統文化 |
| ⑩ 生活・健康 | ⑪ 産業・技術 | ⑫ スポーツ |
| ⑬ その他〔 | | |

〕

◇本講座および市民大学について、ご意見・ご感想がありましたらお書きください

アンケートは以上です。ご協力いただき、誠にありがとうございました。
ご回答いただいたアンケート結果を生かし、講座の質の向上に努めてまいります。また皆様からの貴重なご意見は、“まとめ冊子”、まなびかんホームページなどでご紹介する場合がございますので、あらかじめご了承ください。

5. 講座の終了にあたって

皆さまからいただいたアンケートのご意見を一部、抜粋して掲載いたします。今後の講座企画・運営に参考にしていきます。

【後期講座】

- ・人権について考えさせられる良い機会になりました。法律を扱う公務員として勤めてきましたが憲法の基本が人権にあるということを再認識し、人権について学んでいこうと思いました。生涯学習センターの図書室には「人権コーナー」があり、やさしい入門書も数多くありますので活用させて頂こうと思っております。（「やさしい憲法入門」）
- ・今回コロナウイルスのため、受講回数が半減されてしまい残念です。またの機会に受講したいと思えます。（「国際関係論」）
- ・コロナ禍の中「SDGs」の講座を最後まで講義して下さった先生ありがとうございました。いつも先生の講座は楽しみでリアクション、リカバリーペーパーに記入してくださるコメントは年老いを迎えつつある私には励みになりました。資料も盛り沢山で丁寧でスピード感ある教室、本当にありがとうございました。（「サステナブルな生活のデザイン」）
- ・コロナ禍の中、遠出もできず、本講座を受講し、旅気分が少しでもできとてもよかったです。今回いただいた資料を持って訪れたいなあと思いました。（「歴史遺産を歩く6」）
- ・講師の集めた貴重な資料を見て近代日本は横須賀にありと良く理解できました。今迄に見たことのない写真はまさに歴史の編さんを見ることが出来、非常に良かったです。（「徹底検証！「横須賀の日本遺産」」）
- ・素晴らしい内容の講座でした。横須賀で生まれ育って80年。今の横須賀市に到るまでの裏話、ご苦労話し、有意義な時間が過ごせました。見識が広がりました。（「郷土横須賀の歴史」）
- ・従来は受講生が自主的に授業内容を発言し、先生がフォローおよび訂正指導する。これが受講生の良いやる気を誘引することとなりました。新型コロナ禍この方法ができないことは仕方ないと理解します。また、本来の講義に戻ることを信じ、勉強は続けたいと思います。先生にはこの講義は続けられますよう希望します。（「古文字に親しもう【入門クラス】」）
- ・いつも楽しみに募集要項を開きます。今後も本講座のように「受りたい！」と思う講座に出会うことを楽しみにしています。（「松本清張『砂の器』を連載新聞で読む」）
- ・初めてでしたがとても楽しかったです。学ぶことを続けて行こうと思いました。講師の方がわかりやすく、ていねいでうれしかったです。（「古事記よもやま話」）
- ・コロナのため休みだと思っていたが、後期からはじまってほっとしている。あんまり外出しなかったので目的を持って外出することが楽しかった。次年度もぜひ参加したい。新しいことを知るのには本当に楽しい事だと思った。（「記紀万葉の世界観」）
- ・ふだん聴かない音楽にふれ、先生のお話に時には笑い、楽しい時間でした。癒されました。（「ベートーヴェンの生涯と音楽」）
- ・大変充実したお話、興味深かったです。色付き写真も素晴らしく、受講して良かった！！（「仏教信仰の受容」）
- ・いつも変わらず誠実で楽しい講座で、毎回楽しみに致しております。八十才も近くなり、今では私の生きがいの1つになりました。（「考古学で巡る古代イスラエルの旅」）
- ・天文学は物理学でした。気楽に受講しましたが思った以上に難解でした。しかし、たいへん興味深く受講することができました。次回も受講したいと思います。（「初めての天文学」）
- ・先生、事務局の方々の対応はやさしく、満足感がありました。機会があればまた参加したい。（「ワード2016基礎講座」）
- ・横須賀市民大学は他にない講師の方々のレベルが高く、とても私のような学びをして来なかったものにとって、とてもうれしい学びの機会です。引き続きよろしく願いいたします。（「令和簡注本で読む「源氏物語」6」）
- ・通り一遍の講義ではなく広く深く受講できますこと大変有りがたく思います。先生の熱意に引き込まれます。引きつづきよろしく願いいたします。（「平家物語」を読む9 【午前】）

【特別講座】

- ・街には様々な看板があふれていますが、今まで何気なく見ていました。今回の受講をきっかけに興味をもって見るができそうです。（「看板から学ぶ日本文化の魅力」）
- ・大変面白かったです。日頃メディアの報道の信用性、強調の仕方などに疑問を持っておりましたので、とても納得できました。このような見識をより広く持てるようにしたいと思っています。（「コロナ禍はどのように報道されているか？」）
- ・地震災害だけではなく、火災についても教えていただき良かったです。（「防災力向上講座」）
- ・ありがとうございました。よくウォーキング等で横須賀市内・市外を歩いていますが、坂道でも見晴らしの良い所があります。もう少し意識して歩こうを思いました。（「よこすか坂道物語」）
- ・参考資料として読ませていただきます。傾向がここ10～30年くらいで変動していくこと、それに向かって自分の終の住処を模索するヒントをたくさんいただきました。（「終の住処」）
- ・大変有意義で時節柄最適な講義、大変参考になりました。地域とともにある一人一人にとって、とても大切な事を学びました。
知っていることをあらためて別の観点からという講師のご挨拶がありましたが、資料も含め、具体的に非常にわかりやすかった。現在、地域活動をしながら、自身の老後を真剣に考えています。单身ですので、「施設」も検討しましたが、あまりピンときません。今日の講師のお話で、判断能力がある限り、身体に障害を得ても、生活していけるということで、改めて最後まで自宅で過ごす考えになりました。（「地域福祉入門」）
- ・外食をひかえるようになり、また食事の準備が、在宅が多くなった大学生、夫、社会人に娘の為に、今迄より負荷が大きくなり少し嫌気が差していたが、やはり食事の重要性を意識出来て良かった。栄養士の方々が常駐されていて相談出来る機会があるのが解り、是非活用したいと思いました。（「コロナに負けないからだづくり」）
- ・懇切丁寧な先生には感謝致します。自説を入れながら、その時代の背景を考慮しての講義良いです。（「『古事記』最後の天皇（全2回）」）
- ・市民大学に初めての参加です。掘り下げた内容の講座を開いて、その画家のなりの事が良くわかった。その画家の事を知ってから、その絵を美術鑑賞すると、更に興味深く味わう事が出来ると思う。（「上田薫展を徹底解説！」）
- ・当時は今と違い、いろいろと不便だった時代に、どの様に進めていったのかをもう少し詳しくお話して欲しかった。（「伊能忠敬-日本地図を創った男」）
- ・本講座の内容が広範囲であり、全部理解することが難しかった。内容を絞った方が良いと思いました。（「くらしをささえる医療、介護、年金の役割」）
- ・先生の軽快で、念を押しての解説は解りやすくて良かった。機会があったら、連続講座を計画して下さい。（「明智光秀とその時代」）

皆さまのご意見をいただいて

今年度も大変多くのご意見をいただきましてありがとうございました。受講生の皆さまより寄せられたご意見に対して、当財団としての考えを以下のようにまとめました。

【講座の実施内容について】

市民大学は、学習した成果を自分だけのものとせず、地域へ還元するために、グループでの継続的な学習活動や学習成果の発表を目的とした「研究コース」、生きがいづくりや生涯現役を目指すことなど幅広い層の市民を対象とした「一般コース」の2コースに分別するとともに、一般コースは「課題対応」「教養」「地域学」「ビジネス支援」の4区分に分類し、幅広い層の市民が受講しやすい講座を開催することとしています。

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、令和元年度末から横須賀市の方針により、主催事業を中止といたしました。そのため、令和2年度の市民大学さきがけ講座、前期講座は実施できませんでした。6月に横須賀市から小規模事業の再開が発表され、市民大学の企画に着手し、まず、従来の連続講座ではなく、1回もしくは2回の単発講座を8月から特別講座として開催しました。並行して、後期講座の企画を進め、10月から順次開講しました。しかしながら、1月に再度の緊急事態宣言を受け、未開講だった4講座を中止し、すでに開講していた11講座は令和3年度にかけて延期することとしました。

令和2年度としましては、研究コース1講座、一般コース29講座の30講座を開催しました。一般コースでは、課題対応10講座、教養16講座、地域学2講座、ビジネス支援1講座を実施しました。研究コースでは学習成果として各自レポートを制作し、講師からコメントをいただきました。

【講座の運営について】

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、これまでより受講定員を大幅に削減し、受講者のみなさまの安全安心を確保しながら講座を運営してまいりました、具体的には、受講定員を学習室定員の半分に設定するとともに、検温及び手指消毒、座席の間隔を確保するとともに、途中休憩時の換気を行いました。講座終了後は、学習室の消毒作業を行い、感染予防に努めました。

【今後に向けて】

今後もコロナ禍の影響が続くため、「安全安心」を第一に、新型コロナウイルス感染拡大防止への対応を図りつつ、新しい生活様式に順応した市民大学事業を行えるように、より一層、横須賀市ほか関係機関との緊密な連携体制を強化してまいります。なお、その取り組みとして、令和3年度は、新たにオンラインを併用した講座を導入してまいります。



令和2年度(2020年度)
第44回市民大学講座のまとめ
令和3年 8月 発行

発行 横須賀市生涯学習センター指定管理者
公益財団法人横須賀市生涯学習財団

これからもこのまちで暮らしたいから、みんなで始めよう。環境にやさしい暮らし